

東和地域統合小学校の学校づくりに関する意見募集結果

1 募集期間

令和5年1月19日(木)から2月17日(金)まで

2 応募者数

区分	応募総数	左記のうち有効数	左記のうち無効数
児童・生徒	0	0	0
一般	10	10	0
計	10	10	0

3 意見の募集結果

意見の区分	意見等
目指す学校像 (どのような学校に してほしいか)	(文部省の教育要領と通達ではなく)目の前の子供を中心に考える学校
	子供が誰しも持っている成長意欲を、学びと成長に変える学校
	地域に開かれたボーダレスな学校(統合しても少子に変わらない中で、地域が関われる事、支え合える事は、地域にとっても明るい風の一つと思います。)
	制約やルール少なく、先生と生徒が横並び(対等)な関係
	地域と連携し、子どもの顔が見える開かれた学校
	東和の自然を愛し、自然に調和した活動を積極的に行える学校
	思いやりある学校
	先生と保護者、子供の信頼関係を築き、先生も子供も毎日進んで登校したいと思える希望と活気のある学校
	自然豊かな東和町にある小学校という良さを最大限に生かし、こどもたちの心身の成長を環境を通して育むことのできる学校
	夢を語り合い、たくましく、活力あふれる学校
	東和町の風土(自然・里山・農)に触れる機会が多い
	自分の願いや夢を現実にすることが出来る子供の育成
	子供達が不安なく、安心して通える学校
	学校生活を通し、勉強だけではなく、社会に出ていく上での礎となることを学んでほしい
目指す児童像 (どのような子ども に育てほしい か)	自信を持てる子供
	よき友と共に(切磋琢磨し)、自ら学ぶ子供
	自分軸を持ち、他軸も尊重できる子
	生き抜く力をもてる子
	人と人とのつながりや、地域の文化を大切にはぐくめる心優しい児童
	お互いを思いやれる「すなお」な児童
	文化や歴史を継承できる児童
	たくましい児童
	相手のことを尊重し、思いやりのある子
	友達を大切に、自分も大切に楽しく学校に通う子供
	優しくたくましい子供
	自然豊かな環境のなかで様々なことを吸収し自ら感じ自ら学ぶ子ども
	感謝の心を持ち、互いに尊重し合い、協力と共に互いに高めあおうと努力する子供達
	伸び伸びと開放的な明るく元気な子供像
学びに向かう子ども	
新しいことに挑戦して、切り開いていく勇気	
学ぶことの意味を知り、主体的に動ける	
思いやりを持ち、人の気持ちを考えられる	

意見の区分	意見等
統合校に望むこと (取り組んでほしい活動、重視してほしい教育)	伊那小学校、こどもの村学園のような学校が近くにあったら通わせたいです。 生徒主体の学び、探求、体験、実験などのフィールドワークに重きを置いて欲しいです。そこに教科カリキュラムの後づけができるのでは？「楽しい上に覚えてた」様な学び方が一番と思います。(まだやわらかな世代なので尚のこと)
	東和の自然豊かな特色や伝統的な文化・学びを活かしていきける活動 「緑の少年団の活動」まいたけ栽培や販売などの活動 全校生徒で参加している新たな森林作りなどの活動
	東和町に根ざした文化・伝統・自然環境を十分に取りこんだ活動 水かぶり・隠れキリスタン・ゲンジボタル・まいたけ・蚕飼山・北上川・三滝堂・かぐら・不老仙館・森・水・たいこ
	小学校の校歌に東和中学校の校歌を、歌詞の校名のところだけをかえ、他の詞や曲を校歌としてはどうか。いずれ無くなる東和中学校の校歌を小学校に継承していくことで、親、祖父母として長い歴史を紡いできたものを歌い続けて欲しい。
	3校の伝統や良いところを引き継ぎつつも、子ども達や保護者、先生方が、東和地区の新しい自分たちの小学校であると思えるスタートとなるよう配慮をお願いしたい。
	緑の少年団の活動や田植え踊りについては、学年別でも良いので、取り組みを継続して欲しい。古い歴史や伝統を守っていくことも大切であると思う。
	東和中学校の校舎を使用するので、中学生との交流の機会を設けていただけると良い。
	地域や保護者の意見を吸い上げながら進めて欲しい。
	登下校時の安全面等の不安の声をよく聞きます。事故が起こってからでは遅いので、予算が無いと言わず安全面には予算を追加してほしい。周辺に建物も少なく人の目が届きにくい所なので、今の時代、防犯面も整えていただきたいです。
	3校が合併したことを良い意味で生かしてほしい(子ども同士が多様性を感じ人間関係を広げていくこと、3校それぞれの地域の良さを学び合うこと)
	米谷小学校の「青い目の人形」、錦織小学校の「嵯峨立甚句」、米川小学校の「緑の活動」等、伝統や環境、文化を生かした地域の良さを取り入れてほしい。
	お互いの意思を尊重し合えるグループ学習
	自然と触れる校外学習(農・里山体験等)
	障害のある児童も自然に学習し合える(助け合える)学校環境
	あいさつがきちんと出来る
	思いやりがある
前向きにチャレンジする心を育てる	
子供達の人数が少なくなったというマイナスの統合理由だけではなく、そのかわりの新しく地域特性を活かした学習を取り入れて欲しい。東和であれば農業、林業、個人で頑張っているお店さんもいるので、そういう方々と一緒に学ぶ機会を増やし、外部からの人を受け入れられることも視野に活動していただくことを願う。	